

事業報告

第 12 期

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

1. 事業の概要

(1) 令和 6 年度の奨学生 35 名に対し、一人当たり月額 3 万円の奨学金を支給した。

	本年度応募者	本年度採用者
大学 3 年生	3 名	3 名
大学 4 年生	7 名	7 名
大学院 1 年生	15 名	13 名
大学院 2 年生	16 名	12 名
合計	41 名	35 名

(2) 財団の広報活動を行った。

指定校 (①慶應義塾大学、②九州大学、③九州工業大学、④兵庫県立大学、⑤大阪公立大学、⑥長崎大学、⑦宇都宮大学、⑧同志社大学、⑨関西大学、⑩埼玉大学及び⑪神戸大学の 11 校) の奨学金担当窓口に対して、当財団の活動について説明し、奨学事業について協力を依頼した。また、広報活動の一環として、ホームページの掲載内容を充実させた。

(3) 下記の要領で奨学生交流会を実施した。

九州地区、関西地区、関東地区ごとに交流会を開催し、奨学生より学業への取り組みや生活状況の報告の受け、奨学生同士の交流を図り、懇親を深めた。

① 九州地区交流会 (令和 6 年 12 月 3 日)

九州地区の令和 6 年度奨学生 (九州大学 2 名、九州工業大学 2 名及び長崎大学 1 名、合計 5 名) が参加し、株式会社大島造船所 (長崎県西海市) において建造中の船内やエンジンルーム・機関室などを見学し、その後、オリーブベイホテル (長崎県西海市) において懇親会を実施した。

② 関東地区交流会（令和7年1月31日）

関東地区の令和6年度奨学生（慶應義塾大学0名、宇都宮大学3名及び埼玉大学2名、合計5名）が参加し、サンシャイン クルーズ・クルーズ（東京都豊島区）において当財団の設立者である株式会社大阪造船所（現：株式会社ムーンエレファントジャパン）の歴史映像等を視聴し、設立趣旨の理解を深め、その後、懇親会を行った。

③ 関西地区交流会（令和7年3月4日）

関西地区の令和6年度奨学生（兵庫県立大学2名、大阪公立大学3名、同志社大学2名、関西大学3名及び神戸大学2名、合計12名）が参加し、株式会社ダイゾー本社（大阪市）において、令和5年に新造した船台、かつて造船所であったヤード・ドック跡地、現在の倉庫及び工場の見学会を実施し、その後、懇親会を行った。

2. 会議の開催状況及び決議の内容の概要

（1）第41回理事会・・・令和6年5月15日

- ① 令和5年度決算の承認の件・・・承認可決
- ② 令和5年度定期提出書類（事業報告等の提出）の承認の件・・・承認可決
- ③ 選考委員の選任の件・・・承認可決
- ④ 評議員会への理事候補者上程の承認の件
- ⑤ 第24回評議員会（定時評議員会）招集の件・・・承認可決

（2）第42回理事会・・・令和6年6月12日

- ① 理事長及び専務理事の選定の件・・・承認可決

（3）第43回理事会・・・令和7年1月10日

- ① 第25回評議員会招集の件・・・承認可決

（4）第44回理事会・・・令和7年2月19日

- ① 令和7年度事業計画書・収支予算書の承認の件・・・承認可決
- ② 令和7年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件・・・承認可決

(5) 第 24 回評議員会（定時評議員会）・・・令和 6 年 6 月 12 日

- ① 令和 5 年度決算の承認の件・・・承認可決
- ② 理事の選任の件・・・承認可決

(6) 第 25 回評議員会・・・令和 7 年 2 月 19 日

- ① 令和 7 年度事業計画・収支予算の承認の件・・・承認可決
- ② 令和 7 年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件・・・承認可決

(7) 第 11 回選考委員会・・・令和 6 年 6 月 13 日

- ① 令和 6 年度奨学生選考基準の承認の件・・・承認可決
- ② 令和 6 年度奨学生の選考の件・・・承認可決

以 上

事業報告の附属明細書

第 12 期

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

第 12 期事業報告において、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。